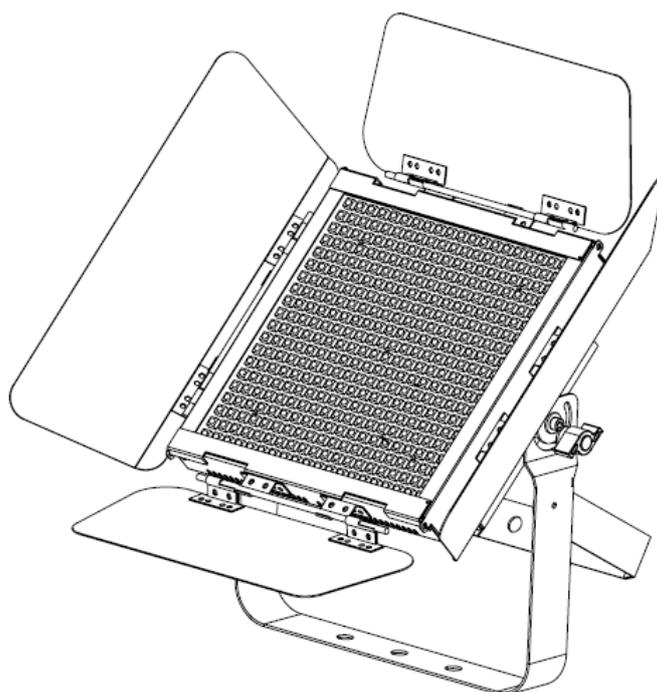




取扱説明書 Ver1.00

TVL1000 II



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

変更履歴

Ver.	Rev	日付	変更内容
1.00	A	2017/11/06	初版

目次

変更履歴	2
はじめに	4
基本仕様	4
製品仕様	4
安全上の注意	5
各部の名称	6
基本操作	7
資料	11
バッテリー取付け手順	13
メンテナンス	14
故障かな?と思ったら	14

はじめに

この度は ELATION TVL1000II をご購入いただき、誠にありがとうございます。TVL1000II は、ワームホワイト LED を 200 個、クールホワイト LED を 200 個搭載したスタジオ用ライトです。本製品の性能を最大限に発揮させ、安全に、末永くお使いいただくため、ご使用になる前にこの取扱い説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- ワームホワイト LED を 200 個、クールホワイト LED を 200 個搭載
- DMX 対応(2/3 チャンネルモード)
- フリッカーフリー対応
- LED ディスプレイ搭載
- サウンドアクティブモード対応

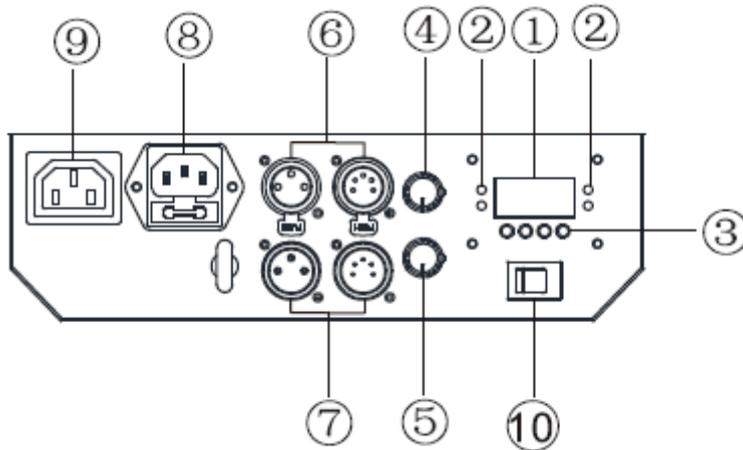
製品仕様

モデル	TVL1000II
LED	ワームホワイト LED×200 個、クールホワイト LED×200 個
ビーム角度	30 度
DMX チャンネル数	2/3 チャンネルモード
ディスプレイ	4 ボタン LED ディスプレイ
電源	AC100V 50/60Hz。
消費電力	68W
電源連結	5 台まで対応
重量	6.2 kg
寸法	奥行き 406×幅 350×高さ 113 mm

安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
4. 本製品を他の機材と接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
5. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクタ部を持って行ってください。
6. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
7. デイマーパックからの電源供給は行わないでください。
8. 本体カバーを外さないでください。
9. 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
10. 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
11. 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
12. 布やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物等を置かないようご注意ください。
13. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意ください。感電や火災の原因となります。
14. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
15. 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
16. メンテナンス以外の目的において、本製品を無断で分解しないでください。
17. 付属の電源ケーブルは、専用の電源ケーブルです。本製品をご使用の際は必ず付属の電源ケーブルを使用してください。

各部の名称



1. LED ディスプレイ
2. LED インジケーター
3. 操作ボタン(MENU、DOWN、UP、ENTER)
4. デイマー調整ノブ
5. 色温度調整ノブ
6. DMX OUT(3/5ピン)
7. DMX IN(3/5ピン)
8. 電源コネクタ
9. 電源出力コネクタ(連結用)
10. バッテリモードスイッチ

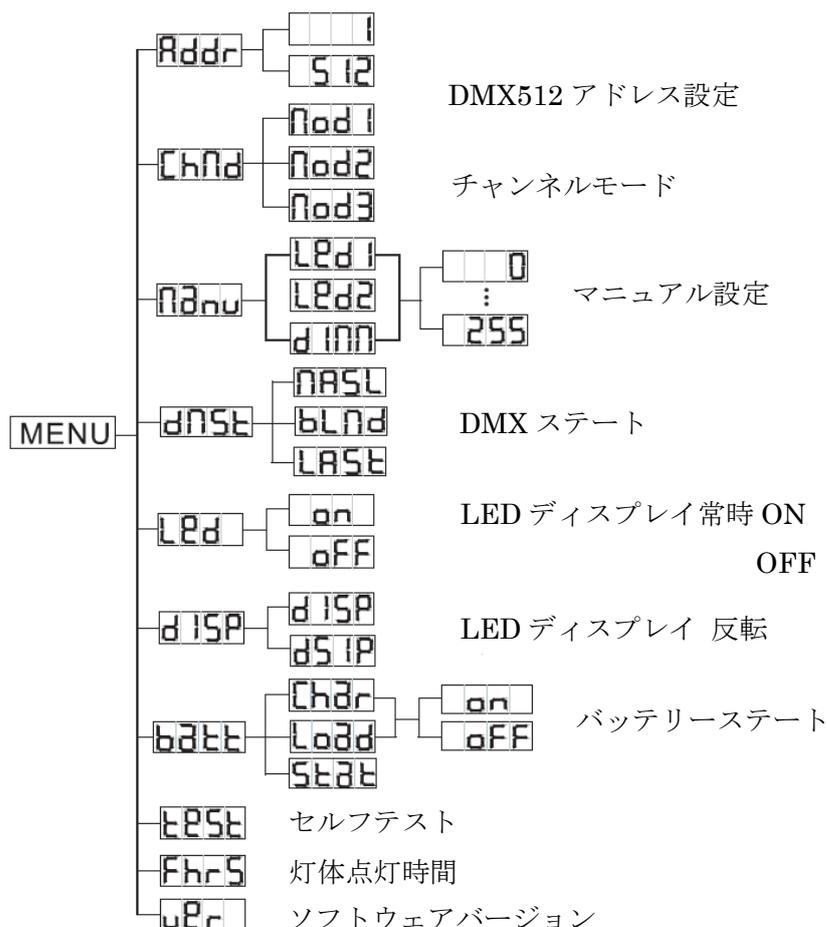
基本操作

ディスプレイ下にある4つのボタンで操作します。最初に MENU ボタンを押し、UP/DOWN ボタンを使用してオプションを選択、次に ENTER を押します。さらに UP/DOWN ボタンにより数値の変更を行い、ENTER ボタンを押して確定します。MENU ボタンを押して次のオプションを選択します。最後に変更内容を保存するため、MENU ボタンを 3 秒以上長押しします。

操作ボタンの機能

MENU ボタン	UP ボタン	DOWN ボタン	ENTER ボタン
メニューの表示	オプションの選択	オプションの選択	決定
前の画面に戻る	数値を増加	数値を減少	

【 ファンクションメニュー 】



【Addr】:

DMX アドレス設定

1. ディスプレイに Addr と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 現在設定されているアドレス(1-255)が表示され、点滅します。「UP」「DOWN」ボタンを押し設定するアドレスを表示します。「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Chnd】:

DMX チャンネル設定

1. ディスプレイに Chnd と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 現在のチャンネル(Mod1、Mod2、Mod3)が表示され、点滅します。「UP」「DOWN」ボタンを押し DMX チャンネルを選択します。「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Manu】:

マニュアルカラーモード(LED1、LED2、DINN)を選択します。

1. ディスプレイに Manu が表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. LED1(ウォームホワイト)、LED2(クールホワイト)、DIMM(マスターディマー)のいずれかが表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを使って、設定するマニュアルカラーモードを選択し「ENTER」を押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使って選択したカラーモードの強度を設定します。
4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。
5. 「MENU」ボタンを押してメインメニューに戻ります。

【Dnst】:

DMX 信号が途切れた時に、どのモードで動作させるかを選択します。また、電源投入時の動作モードもここで選択します。

1. ディスプレイに Dnst と表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
2. MASL、BLND、LAST のいずれかが表示されます。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押して動作モードを選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。
 - Last State: DMX 信号が切れる直前の状態で動作します。
 - Master/Slave: マスター・スレーブ モードになり、プリセットされたショーで動作します。
 - Blackout: スタンバイモードに自動的に変わります。

【Led】:

LED ディスプレイを 20 秒後に自動的に消灯させることができます。

1. ディスプレイに Led が表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押し「ON」又は「OFF」を表示します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押し「ON」を選択すると、LED ディスプレイは常時表示します。
「OFF」を選択すると、何も操作が無かった場合、20 秒後に表示が消えます。

【Disp】:

LED ディスプレイを 180 度、反転表示させることができます。

1. ディスプレイに Disp が表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを押し「DSIP」を選択すると、LED ディスプレイは 180 度、反転表示し、
「DISP」を選択すると、通常の表示になります。

【Batt】:

バッテリーを充電させるときのオプションを選択します。

1. ディスプレイに Batt が表示されるまで、「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. CHAR、LOAD、STAT のいずれかが表示されます。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押し、オプションを選択します。

CHAR: バッテリー充電、開始、停止

ON: バッテリー充電を開始します。OFF: 充電を停止します。

LOAD: 充電中、画面を消灯、表示

ON: 充電中に画面を消灯します。OFF: 充電中も画面を表示します。

STAT: バッテリー充電状態を表示します。

4. 「ENTER」を押して確定します。

【Test】:

セルフテストを開始します。

1. ディスプレイに Test が表示されるまで、「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. セルフテストが開始されます。停止するには「MENU」ボタン、または「ENTER」ボタンを押します。

【FHRS】:

灯体の使用時間を表示します。

1. ディスプレイに Fhrs が表示されるまで、「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 灯体の使用時間が表示されます。

【Ver】:

ソフトウェアのバージョンを表示します。

1. ディスプレイに Ver が表示されるまで、「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. ソフトウェアのバージョンが表示されます。

資料

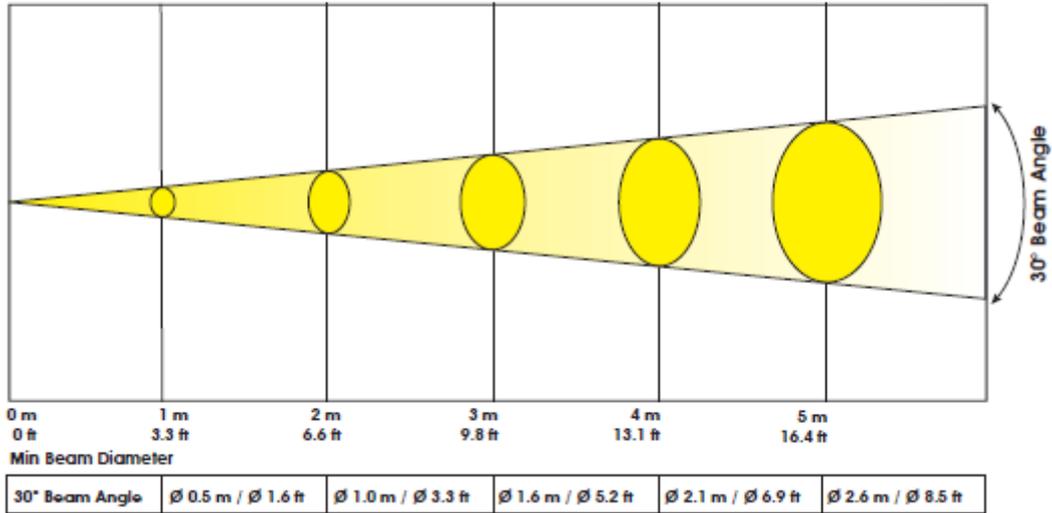
DMX モード

Mode 1		Mode 2		Mode 3		
Ch1	Ch2	Ch1	Ch2	Ch1	Ch2	Ch3
CW	WW	Color Mix	Dimmer	CW	WW	Dimmer

PHOTOMETRIC DATA

WARM WHITE (3200K)	111 FC / 1200 LUX	32 FC / 340 LUX	15 FC / 160 LUX	9 FC / 95 LUX	6 FC / 66 LUX
COOL WHITE (6500K)	143 FC / 1540 LUX	39 FC / 420 LUX	19 FC / 200 LUX	11 FC / 116 LUX	10 FC / 110 LUX
FULL ON (4500-5000K)	204 FC / 2200 LUX	56 FC / 600 LUX	25 FC / 270 LUX	15 FC / 160 LUX	8 FC / 85 LUX

LUX x 0.0929 = FC



バッテリー取付け手順

本機は電源にバッテリー（別売）を使用することができます。

バッテリー取付けは以下の手順で行います。

1. 上部カバーのネジを緩めてカバーを取り外します。



2. カバー内部から電線を引き出し、コネクタをバッテリーに接続します。



3. バッテリーを本体に収納し、ネジをしっかりと締めます。



メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、やわらかい布でケースを拭きます。
2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで 20 日に 1 度を目安にクリーニングしてください。
3. クリーニング後、電源を入れる前には、本体が完全に乾いていることを確認してください。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	・電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。 ・ディマーが絞られていないか確認してください。
暗い	・レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	・電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・ヒューズが切れていないか確認してください。
DMX で動作しない	・ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・スタートアドレスが正しく設定されているか確認してください。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。